

令和4年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報(No.2)

令和4年4月18日

網走西部地区水産技術普及指導所

4月18日に雄武海域で行った浮遊幼生調査の結果をお知らせします。

前回同様に 130 μm主体で出現 出現数はやや増加

◎浮遊幼生調査結果(表1)

各海域のホタテ幼生の出現状況は下記のとおりです(免疫染色法による)。

【雄武】水深 20m 130 以下~170 μm 35.4 個/トッ
水深 25m 130 以下~170, 200 μm 36.8 個/トッ

前回よりも大きな幼生が確認され、出現数もやや増加しましたが、モードは前回同様に 130 μmにありました。

<前回 4/11> 20m : 130~150 μm(25.5 個/トッ) 25m : 130~150 μm(7.8 個/トッ)

表1 浮遊幼生調査結果

		雄武(20m)		雄武(25m)	
		4月18日			
ホタテガイ	殻長	20m1回曳き	個/トッ	20m1回曳き	個/トッ
	130以下	18	12.7	22	15.6
	140-	15	10.6	14	9.9
	150-	14	9.9	9	6.4
	160-	2	1.4	4	2.8
	170-	1	0.7	2	1.4
	180-				
	190-				
	200-			1	0.7
	計	50	35.4	52	36.8
その他二枚貝	196	138.6	229	162.0	

◎環境調査結果(表2)

表2 環境調査結果

【水温・塩分(2頁参照)】

雄武海域は、水温は 5.8~5.9℃、塩分は概ね 33psu 台でした。

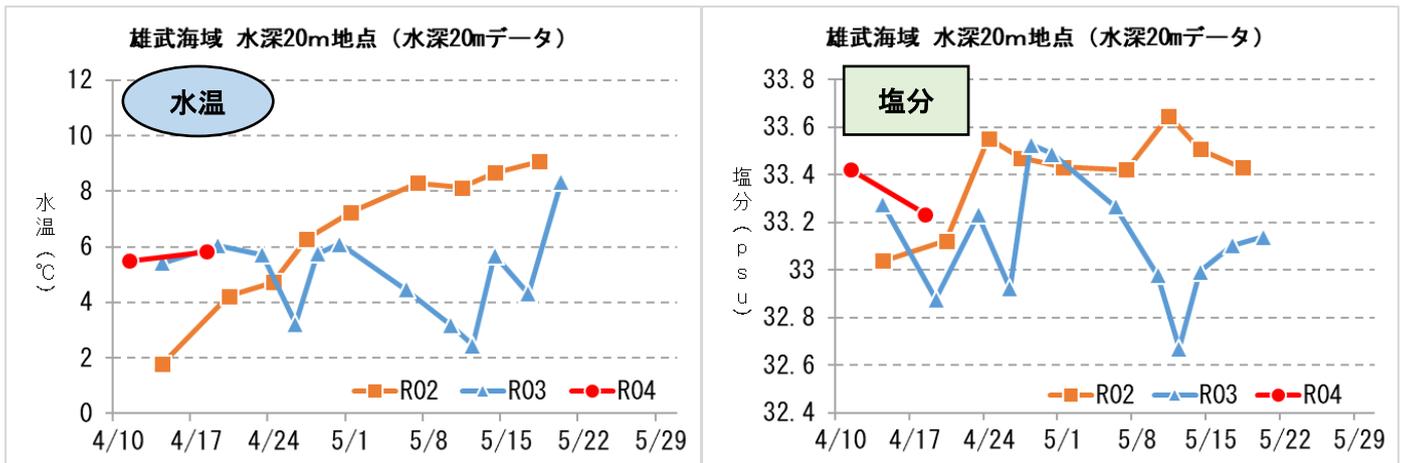
【サンプル海水】

植物プランクトンによる濁りがありましたが前回よりも薄く、動物プランクトンが増加していました。

深度 m	20m		25m	
	水温 °C	塩分psu	水温 °C	塩分psu
0	5.8	33.00	5.8	32.97
5	5.9	33.16	5.9	33.12
10	5.9	33.24	5.9	33.23
15	5.9	33.24	5.8	33.25
20	5.8	33.24	5.8	33.25
底	---	---	5.8	33.26

底 : 24m

◎各海域の水温および塩分の推移



◎他地区の情報

※前回と同じ情報です。新たな調査はありませんでした。

・成熟度調査

4/11	羽幌 (2年貝)	生殖腺指数	21.3	
4/12	石狩 (2年貝)	〃	22.2	産卵は個体差が大きい
	小樽 (2年貝)	〃	19.6	一部で産卵が始まった模様
4/13	増毛 (3年貝)	〃	23.3	産卵は概ねピークを過ぎる
	臼谷 (3年貝)	〃	19.5	産卵は概ねピークを過ぎる

・浮遊幼生調査

4/12	増毛	ホタテガイの出現なし
	臼谷	ホタテガイの出現なし
4/15	厚田	140~200 μ (4.6 個/ト)
	浜益	160~170 μ (13.4 個/ト)

◎今後の調査予定(浮遊幼生調査)

- 4/19：紋別地区
- 4/20：沙留地区